

トーナメントの取材や、イベント・
メディアへのプロ選手派遣に関しては……

◇ TEL 03-3705-1990 (13時～)
◇ MAIL office@jpba.ne.jp
◇ WEB http://www.jpba.ne.jp/
◇ 本部事務局 担当：見田 (けんた)

日本の「女王」、国際大会の「顔」に

台湾アムウェイカップ「20回記念大会」で表彰された「ただ一人の偉業」

梶谷景美 台湾アムウェイカップ「20回連続出場」



Akiji Kajitani
1968年12月8日生
JPBA24期生
大阪府出身
全日本選手権優勝4回
ジャパンオープン優勝5回
他、優勝・入賞多数



写真左から：19回出場の柳信美、最年少優勝（2016年大会時16歳）のC・センチノ、2006年オープン戦化以降最多勝（3回）の周捷好、19回出場のA・フィッシャー、そして梶谷景美

大会とともに歩んだ日本の女王

3月初旬、中国の陳思明の初優勝をもって閉幕した、女子9ボール国際メジャーイベント『アムウェイカップ』（台湾開催）。節目の「20回記念大会」となった本大会のオープニングセレモニーでは、これまでに大きな功績を残したプレイヤー達が表彰されました。

日本の「女王」として知られる梶谷景美（JPBA）は、大会創設以来ただ一人「20回連続出場」を達成（そのうち3回は3位入賞）。初期の招待試合の頃から大会とともに歩んできました。その偉業を讃えて、主催者より記念品や花束が贈られました。

梶谷景美の談話>>>

「こんな風に祝っていただけるとは思っていなかったの
で、覚えて讃えてくださったことに感謝しています。
20年を振り返る映像を見ながら懐かしい思いもありつつ、
長いような短いような、あっという間の20年でした。トウさん
（涂永輝氏）を始めとした主催側の方々や台湾アムウェイと
いうスポンサーさまの尽力・ご支援があってこの大会が続いて
います。この先も日本の、そして世界の女子選手の目標
であり続けてほしいですし、私も感謝の思いをお返しできる
ように来年以降も大会に臨めたらと思っています」



■ 日本プロポケットビリヤード連盟（JPBA）とは ■

1965年設立。1992年に現在の名称「JPBA」へ。公益社団法人日本ビリヤード協会「NBA」の加盟団体であり、プロのポケットビリヤード競技団体として全国11支部を展開、現在男女合わせて280名の会員を抱えています。年間プロ公式トーナメント数は約40。競技活動だけでなく、生涯スポーツとしてのビリヤードの普及活動にも努めています。



協賛・後援/BCJ
(日本ビリヤード商工連合会)